

## 計画書を町長に答申

3月3日(火)、竹浪勅佑教育委員長が今年4月から施行される「子ども・子育て新制度」の運用にあたり作成した町の「子ども・子育て支援事業」計画書を相川町長に答申しました。

計画の策定にあたり、町では、地域の実情に応じた子育て支援の現状や利用希望を把握するため、保護者や保育施設、教育関係者らで構成される協議会を発足。就学前の児童や小学生の保護者約1000人を対象に、家庭などでの子育て環境や保護者の就労状況、放課後の過ごし方などの設問に回答するアンケート形式のニーズ調査を実施し、それらの結果を反映させた事業計画書を作成しました。

町では、この計画をもとに同事業を実施していくこととなります。



あなたの地区の楽しい催しや出来事などがありましたら、役場総務課まちづくり班(内線264)までお知らせください。



△竹浪教育委員長(左)が相川町長に事業計画書を答申

## 汗を流して楽しく運動

3月6日(金)、鶴遊館で健康運動教室が開かれ、参加した町民約30人が楽しく汗を流しました。

町では、町民の方々の健康づくりの一環として、毎週2回、健康運動教室を開催しており、有酸素運動や筋肉トレーニングなどのほか、夏場にはプールでの水中運動も行っています。

この日も、ラジオ体操やストレッチで体をほぐした後、ウォーキングや腕立て、スクワットなどのメニューを1時間ほど行い、参加者した方々が健康づくりに励んでいました。講師の太田茂子健康運動指導士は、「体を動かすことで心も体もリフレッシュできる交流の場になっているので、気軽に参加してください」と話していました。



△ダンベルを持ちながらウォーキングで有酸素運動

## バドミントンで汗を流す

3月8日(日)、町民体育まつりバドミントン大会が体育センターで開かれ、町内外から約70人が参加しました。試合結果は以下の通り。

### ●男子ダブルスAクラス

1位：大山良和、瓜田拓実組、2位：今朋浩、瓜田光佑組、3位：高橋和矢、鈴木大貴組

### ●男子ダブルスBクラス

1位：成田幸雄、神大幸組、2位：柴田勝也、武田輝裕組、3位：奈良洋平、野上猛俊組

### ●女子ダブルス

1位：白戸沙紀、佐々木輝組、2位：岩谷順子、小笠原生美組、3位：工藤千鶴、藤森香奈組

### ●敢闘賞：下山功雅



△会場の体育センターでは熱戦が展開されました。

## リンゴのお酒いかがですか

昨年6月に完成し発売された「葡萄のお酒 Filer (フィレール)」に続く新作リキュール『林檎のお酒 Filer』が2月14日(土)より道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」で販売されています。

リキュールは、当町が友好交流協定を結ぶ鹿児島県さつま町の軸屋酒造が、鶴田町産のリンゴ「ふじ」の果汁と鹿児島県さつま町産の芋焼酎の原酒を使い製造。口の中でみずみずしいリンゴの甘みと芋焼酎の程よい香りが炭酸とともに広がるフルーティな味わいのお酒は、冷やして食前酒で飲むのがおすすめとのこと。

アルコール度数は12度で、510ml瓶で税込み1680円。数量限定で販売されています。



△スタイリッシュなボトルに入った「林檎のお酒 Filer」

## 笑顔でフードリバーから帰国

3月15日(日)から24日(火)までの9泊10日間、姉妹都市・米国オレゴン州フードリバー市を訪問した中学生大使訪問団(団長・相川正光町長)18人が24日夜に帰国しました。

翌日25日(水)には、国際交流会館ホールで解団式が行われ、訪問した生徒たちが、「温かく迎えてくれたたくさんの人たちに感謝したい」と感想や思い出を披露しました。生徒代表の福岡瑠唯斗さんは、「積極的にコミュニケーションをとることの大切さを学んだ。これからの人生に生かしたい」とあいさつ。団長の相川町長は、「生徒の皆さんには、今回の経験とフードリバーへの思いを忘れないでほしい」と話していました。



△フードリバー市との絆を深めてきた生徒たちが帰町の報告